You'll Never Walk Alone

大島社協ボランティアセンター からのお知らせ

かわら版　No.016
（平成 26 年 3 月 17 日）

みなさん、こんにちは。大島社協ボランティアセンターです。
さて、センターで12月より発行しておりますこの「かわら版」は、４月から不定期発行となります。今後も随時、皆さまへの情報提供を目的に紙面を作ります。ぜひご一読ください。

コンサートのお誘い

フェルマータ
FERMATA ～あい～

2014 年 3 月 22 日（土）
午後３時半開演～（午後３時開場）
北の山公民館 ／ 入場無料

大島に住んでいたソプラノ歌手／太田真帆さんが今回の災害を知り、大島への想いを届けたい。大島のみなさんを元気づけられたらということで、大島の仲間と共にコンサートを開きます。
オペラだけでなく、みなさんのよく知っている童謡も歌います。大島のグループによるコーラスや絵本の読み聞かせもありますので、お気軽にご参加下さい。

●お問い合わせ　浅見　090－7636－7528

大島社協ボランティアセンター
2-3773

開所時間 / 8:30～17:15
土日・祝祭日は休み

社会福祉法人　大島社会福祉協議会　大島社協 ボランティアセンター
100-0101 東京都大島町元町２－１－４　TEL　04992-2-3773
公式サイト = http://oshima.vc/　公式Facebook = https://www.facebook.com/oshima.saigaivc

阿蘇に学ぶ ～その４：１ZENのお返し～

平成24年７月の九州北部豪雨で被害に遭った阿蘇。災害復旧を進める内に時が経ち、稲刈りの時期がやって来ました。災害ボランティアセンターが閉所した後も、土砂災害の被害が大きかった古城地区を中心に活動を続けていたボランティア有志のメンバー達は、災害で出た流木や土砂で被害にあった田んぼの中で苦労しながらも稲刈りをしている住民のお手伝いをする事に・・・来年、再来年と植える事の出来るかわからない田んぼに実った助かったお米を少しでも採りたいと思う住民の気落ちを想い。そんな活動を続けているといつかお手伝いした住民は新米になったお米を持って当時お借りして活動を続けていた公民館に持って来るようになりました。そしていつしかその量が２００キロ、３００キロと・・・

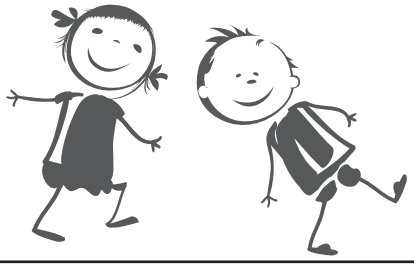
初めの内は、災害から免れた大切なお米をいただく事は出来ずお断りをしていたのです。次から次へと来る住民の気持ちが嬉しく。少しずつ溜まってきました。

そんなある日、長期に渡り活動を続けてくれていた和歌山県の那智勝浦町出身の女性がバイクに乗り帰郷することになりました。熊本から和歌山まで下道で帰るなら、ただ帰るだけでは無く、阿蘇への募金活動をしながら帰る事に・・・

しかし、普通の方がバイクに乗り、募金活動をしてもそれほど貯まらないと気付き、考えた企画が「１ＺＥＮのおかえし」でした。　（次号につづく）

住民交流会

あいべえ



大島社会福祉協議会では、この地域のみなさまがほんの少しでも「ゆっくり、そしてホッとできる」場所になるよう、住民交流会「あいべぇ」を開催しています。みなさまぜひお越しください。

日　時：毎週木曜日　13時～15時
場　所：「くぼいち」さんの店舗内
内　容：喫茶コーナー　等

大島社会福祉協議会
2－3773
担当／　白井・今津

「くぼいち」さんでの「あいべぇ」は３月27日が最終日となります。

社会福祉法人　大島社会福祉協議会
100-0101 東京都大島町元町２－１－４　TEL　04992-2-3773
公式サイト＝http://oshima.vc/　公式Facebook ＝https://www.facebook.com/oshima.saigaivc